

ソロプチミスト女性に機会を与える賞

日本でよく聞かれる質問

**なぜ全てのソロプチミストクラブが「女性に機会を与える賞」プログラムに参加すべきなのでしょう
か？**

多くのクラブが「女性に機会を与える賞」プログラムに参加するようになれば、より多くの女性とその家族を助けることができます。このプログラムは、女性とその被扶養者の生活に真の変化をもたらす可能性を持っています。離婚、配偶者の死、その他の予期せぬ事情で、女性が自分と家族を養わなければならなくなることがあります。そうしたとき、女性の家族を養う能力に大きな変化をもたらすことができるのは教育です。「女性に機会を与える賞」を通じて授与される賞金は、これらの女性が大学に通ったり、職業訓練課程を修了するために必要な経済的負担を軽減するのに役立ちます。さらに、同賞を与える影響は、経済面にとどまりません。過去の受賞者たちは、ソロプチミストのような成功した女性たちの団体が、人生の再建と夢を生きるのを応援してくれることに、自尊心が高められたと話しています。

**「ソロプチミスト女性に機会を与える賞」プログラムは、日本の女性たちに何をもたらすことができ
ますか？**

日本では、女性はしばしば、自分の体験を話すことを恐れています。人生が計画通りに行かなかったり、助けを必要としていることを認めるのは容易ではありません。そのような女性に、理解ある女性団体から内密に支援を受ける方法を提供しているのが、このプログラムです。日本で24.9%の女性がパートナーから身体的暴力を受けています¹。より多くの女性が、暴力的なパートナーから離れ、生活を再建する助けと支援を得られる場所があることを知っていたら、黙って苦しむ女性は減るでしょう。離婚の増加で、貧困に苦しむ女性は増えています。母子世帯の数は2005年には約75万世帯に上り、2000年と比べ19.7%増加しました²。これらの世帯の年収は213万円と、一般世帯の平均所得の3分の1強ほどしかありません³。「女性に機会を与える賞」は、結婚生活あるいは暴力的結婚から逃れて自活するまでの過渡期にある女性たちを助けることができます。

**日本では、女性たちは、恥の意識から、自分の体験を話したり、個人的なことを公表することを好みま
せん。このような女性たちにこの賞への応募を勧めるにはどうしたらいいのでしょうか？**

応募の際にソロプチミストに提出する個人的情報は、決して一般社会に向けて公表されることはないということを女性たちに知らせることが大切です。このプログラムの担当者と審査員だけがその情報を知ればいいのであり、クラブの会員全員に伝える必要さえありません。審査員が応募者の申請書を読む際に、応募者の氏名を伏せておいてもかまいません。この賞について宣伝する際には、「女性が女性を支援している」という側面に焦点を当て、そして、応募者の個人情報、世間に公表されることはないという点を明確に伝えてください。このことは、応募申請書の同意事項の欄に明示されていますので、クラブは、応募に関心を持っている女性に、秘密が保持されることを確実に伝えるようにしましょう。

**利用者の個人情報を明かすことができない公的機関や非政府団体から、どのように応募対象者を探す協
力を得ればよいのでしょうか？**

日本で応募資格のある女性を見つける最も効果的な方法は、女性のために活動している機関・団体の協力を得ることです。しかしながら、これら協力機関・団体から、応募資格のある女性について情報を提供してもらう必要はありません。クラブは、協力機関・団体に、応募資格のある女性に「女性に機会を

与える賞」プログラムについて伝えてくれるようお願いすればよいのです。資格があり応募に関心を持っている女性に情報を伝えられるように、提携先の担当者にポスターなどプログラムを紹介する資料を確実に渡しておくようにしましょう。そうすれば、女性からクラブに連絡できます。

受賞者は自分のことが人々に伝えられるのを嫌がるので、日本でこのプログラムを推進するのは大変困難です。受賞者について語らずに、どのようにして広報活動ができるのでしょうか？

これは連盟中のどの地域でもよく問題になる点です。多くの受賞者は、自分の話が人に伝えられるのはいやだと思っています。そうすることが女性自身やその子供たちに危険をもたらすこともあります。こうした場合は、私たちは、その女性の自分の境遇について語らないでよく権利を尊重します。それでも、中には、自分について話すのを厭わず、協力してくださる女性もいます。あるいは、匿名にしたり、身元が分かるような情報を変えることで、話を伝えることは可能です。このようにすれば、女性の個人的履歴のつらい部分を明かさずに、皆さまが支援したいタイプの女性たちを紹介することができます。また、この賞の目標の一つは、困難な状況に生きる女性たちについての理解を広めることです。クラブが地域社会でこのプログラムを支援していることを宣伝したなら、女性たちは身の上を語ることは恥ずかしいことではないと思うようになるかもしれません。彼女たちの体験談は、ほかの女性にとって励ましです。彼女たちの多くは、自らは落ち度がないのに困難な状況に立たされた女性であり、恥を感じるべきではなく、むしろその勇気が賞賛されるべきです。

受賞者は日本人女性でなければいけませんか？

他の国々と同じように、日本にも移民女性がいます。多くのソロプチミストクラブが、日本人男性と結婚した移民女性が日本社会に溶け込めるように助けてきました。けれども、これらの女性たちの中には結婚生活で困難に直面した女性たちがいます。例えば、2004年に連盟最優秀賞を受賞した山崎パチャラさんは、日本に住むタイ人の女性でした。彼女は日本人男性と結婚し、3人の子供をもうけましたが、その後、夫が暴力を振るうようになり、逃げ出さなければなりません。応募する女性は、日本に住んでいて、大学か職業訓練プログラムに在籍していなければなりません。日本人である必要はありません。

リジョン賞の数は限られており、連盟賞は3名にしか授与されず、クラブの受賞者がこれらの賞を受け取れる可能性が低いのに、わざわざ参加する必要があるのでしょうか？

「女性に機会を与える賞」はクラブレベルから始まるプログラムです。毎年、1,000人以上の女性が、地域のソロプチミストクラブから、クラブレベルの賞金と、支援と、表彰を受けます。これ自体が、これらの女性にとって名誉であり、支えなのです。さらなる賞金ももらえるチャンスは、特別の贈り物であって、プログラムの目的そのものではありません。ソロプチミストクラブは、クラブの賞と表彰が、受賞者にとって意義深いものとなるよう、地域レベルでプログラムの推進に努めています。

「ソロプチミスト女性に機会を与える賞」の応募資格はどんなものですか？

「女性に機会を与える賞」に応募資格があるのは、次の女性です。

- 家族（子供、配偶者、兄弟姉妹、親など）について主な経済的扶養責任を負っている。
- 現在、職業訓練課程あるいは大学の学士課程に在籍中、もしくは入学許可を得ている。すでに学士号を有している女性にも応募資格はありますが、大学院の学位を目指す女性には応募資格はありません。
- 経済的援助を必要としている。

今までに「女性に機会を与える賞」を受賞したことがある女性には応募資格がないことにご注意ください。ソロプチミスト会員、ソロプチミストの雇用者、および両者（会員、雇用者）の近親者にも応募資格はありません。

ソロプチミスト会員に雇用されている女性には応募資格がありますか？

あります。応募資格の中で述べられているソロプチミストの雇用者とは、国際ソロプチミストアメリカの雇用者のことを指しており、ソロプチミスト会員のことでありません。

日本の多くの教育プログラムは、3月で終了します。3月に卒業する女性は、「女性に機会を与える賞」に応募できますか？

このプログラムの目的は、教育を受けようとする女性を支援することであり、応募する女性は、教育を修了するために経済的支援が必要なことを示さなければなりません。3月に卒業する女性は、クラブの賞による経済的支援が必要かもしれませんが、リジョン、連盟の賞については、教育を修了するための経済的支援という趣旨から外れてしまいます。ですので、クラブは、この女性を称えるためにクラブレベルの賞を授与することはできますが、リジョン、連盟賞の対象にはなりません。

私たちのクラブは、応募資格のありそうな女性たちをどこで見つけられるでしょうか？

日本のクラブが応募資格のある女性を見つけるための方法はいくつかあります。まずは、ドメスティック・バイオレンス関係の機関や、女性のために活動している組織と共に奉仕プロジェクトを実施することです。クラブのプロジェクトとして、女性たちの生活を向上させる活動に焦点を当てることによって、応募資格のある女性たちを知っている組織やグループと接触が持てるようになります。また、地元の福祉機関に連絡を取ることも良い方法です。さらに、応募資格のある女性たちが在籍している可能性のある学校（例えば、看護学校など）を調べてみることもできます。

「女性に機会を与える賞」の応募申請書はどこで入手できますか？

毎年、SIA事務局から日本の全リジョン・オフィスに紙の応募申請書が送付されます。それを、リジョン・スタッフがリジョン内のクラブに配布します。紙の応募申請書が必要な場合は、リジョン・オフィスにご連絡ください。紙の応募申請書に加え、「女性に機会を与える賞」応募申請書は、使い易い書き込み・Eメール送信の可能な形式でも利用いただけます。クラブは、この応募申請書を、大学やドメスティック・バイオレンスのシェルターといった協力団体にEメールで送ることができます。そうすれば、協力団体は、それを応募に関心のある女性たちにEメールで配布することができます。また、クラブは、直接Eメールで女性個人に応募申請書を送ることもできます。いずれの場合も、応募者は申請用紙に記入し、完成した応募申請書を直接クラブにEメールで返送することができます。書き込み・Eメール送信ができる応募申請書はSIAウェブサイトの次のリンクから入手できます。

http://www.soroptimist.org/members/translatedresources/japanese.html#prog_j

広域申請書とはどんなものですか？なぜクラブは広域申請書を審査に含めるべきなのでしょう？

「ソロプチミスト女性に機会を与える賞」の広域申請書は、ソロプチミストのウェブサイトから入手できます。オンラインで応募する女性は、申請書を該当するリジョンの（女性に機会を与える賞）委員長に返送するように指示されます。委員長は、それをプログラムに参加している最寄のソロプチミスト・クラブに送ります。ソロプチミスト・クラブが存在しない地域もあるので、あなたのクラブは、あなたの地域社会外に住んでいる女性からの応募申請書を審査に含めるように頼まれるかもしれません。すべてのクラブは、これらの申請書を審査に含め、連盟全域で女性とその目標を達成し、夢を実現するのを支援するよう強く奨励されます。

次のレベルの審査のために、クラブ・レベルの受賞者の氏名をいつ、どこへ提出したらよいでしょう？

リジョンの締め切りは3月1日です。クラブ・レベルの受賞者の応募申請書の提出先についての詳細は、リジョン委員長、またはリジョン・オフィスに連絡してください。

「女性に機会を与える賞」へ参加するための資料や支援をどこで受け取ることができますか？

「女性に機会を与える賞」に関する全ての資料は日本語に翻訳されており、ソロプチミストのウェブサイトの次のリンクから入手いただけます。

http://www.soroptimist.org/members/translatedresources/japanese.html#prog_j。これらの資料には、クラブのための説明書、審査シート、送付状、ポスター、手紙の見本などが含まれています。更に、皆さまのリジョンの「女性に機会を与える賞」委員長やプログラム協議会メンバーが喜んで、クラブの手助けを

してくれます。もう一つのアイデアとしては、あなたのリジョンで過去にこのプログラムに参加したことのあるクラブに連絡してみることです。参加クラブのリストは、ウェブサイトまたは連盟事務局から入手できます。あなたの地域で過去にこのプログラムに参加したことのあるクラブを見つけて、そのクラブ会長に、あなたのクラブのプロジェクトを成功させるためのアドバイスや提案を求めましょう。

¹ 内閣府男女共同参画局「男女間における暴力に関する調査」平成 20 年。 <http://www.gender.go.jp/e-vaw/chousa/images/pdf/chousagaiyou2103.pdf>

² 2005 年国勢調査。 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/kihon3/00/04.htm>

³ 厚生労働省「平成 18 年度全国母子世帯調査結果報告」 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/boshi-setai06/02-b15.html>